

75歳以上窓口負担2割化ストップを!

「みんなでストップ!負担増」署名にご協力ください

協会・保団連では、「患者負担を増やさないことを求める署名」(みんなでストップ!負担増署名)に取り組み、県下で25,011筆、北阪神支部で1,953筆に到達しています(2月16日現在)。

政府は、原則1割となっている75歳以上の窓口患者負担について、単身世帯で年収200万円以上を対象に2割に引き上げるとする法案を、2月5日に通常国会に提出し、今国会中の成立をもくろんでいます。これ以上負担増が進むと、患者は必要な医療を受けることが難しくなります。また、負担がのしかかるのは、高齢者のみではなく、全ての世代に及びます。私たちは、この負担増を何としてもストップしようと、国会への請願署名に取り組んでいます。まもなく国会へ提出予定ですので、お届けしている署名用紙に、まずは院長先生ご自身、ご家族、職員の方からご協力をお願いします。追加のご注文は、事務局(TEL:078-393-1807)または下の注文用紙をご利用ください。



署名用紙(上)の他にポケットティッシュなどのグッズもご利用ください

署名用紙・グッズ 注文用紙(送料も含めてすべて無料です)

ご注文は、FAX078-393-1820まで

1	「ストップ!負担増」署名用紙	裏がチラシになっており、分かりやすく署名の内容を解説しています。	5名連記( )枚 10名連記( )枚
2	署名用ハガキ	ハガキサイズの署名用紙です。署名をしていただけたら、そのままポストに投函いただけます。ぜひ、患者さんや出入りの業者さんにお渡しください。	( )枚
3	署名付きポケットティッシュ	ポケットティッシュに“2”の署名用ハガキが付いています。投函箱もセットになっています。(なくなり次第終了)	1箱100個入 <input type="checkbox"/> ←注文される方は“レ”を

お名前		電話番号	—	—
医療機関名		FAX番号	—	—
送付先住所	〒 -			

兵庫県保険医協会

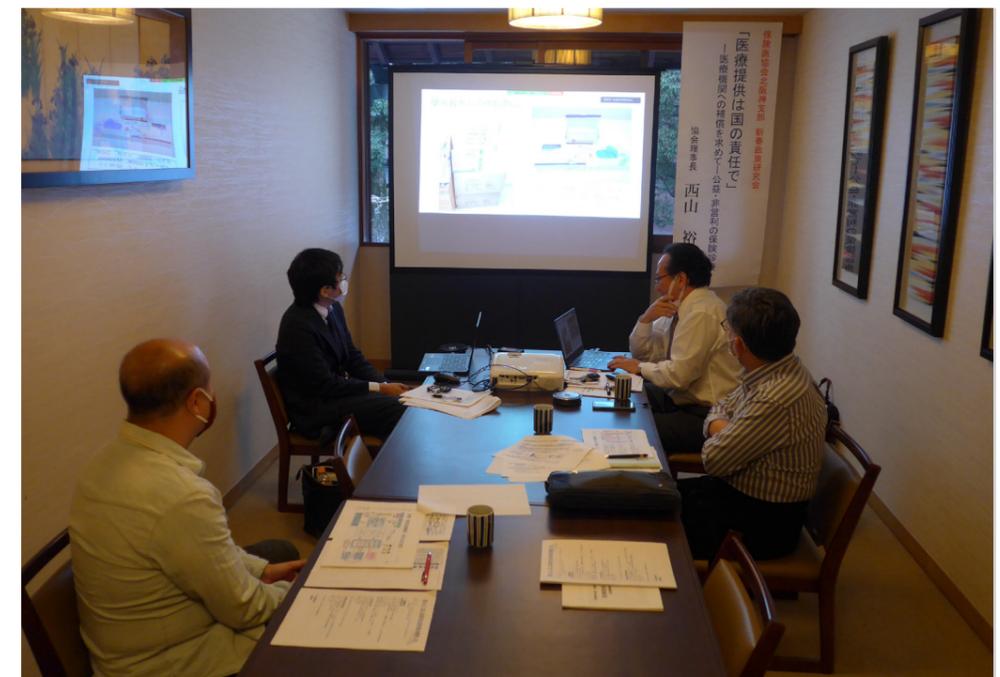
北阪神支部 ニュース

2021年2月25日号 No.312  
 発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部  
 支部長 中井通治  
 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31  
 神戸フコク生命海岸通ビル5階  
 ☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802  
<http://www.hhk.jp/>

北阪神支部新春政策研究会 「医療提供は国の責任で~医療機関への保障を求めて~」

感想文 公益・非営利の保険診療を支えるのは国の責任

副支部長 林 宗茂



発熱外来患者の受け入れ実績とその対応策について西山理事長が詳しく解説

支部は1月16日に新春政策研究会を宝塚市内で開催。兵庫県保険医協会理事長の西山裕康先生を講師に迎え「医療提供は国の責任で~医療機関への保障を求めて~」をテーマに講演し、会員の医師ら5名、(うちWeb視聴1名)が参加した。参加した林宗茂先生の感想文を紹介する。

(本文次面に続く)

(前のページより)



医療機関への保障は国の責任だと西山理事長が解説

兵庫県保険医協会理事長西山裕康先生をお招きし、「医療提供は国の責任で～医療機関への保障を求めて～」をテーマとしてご講演いただきました。参加者4名、オンライン参加1名でした。

まず初めに、西山クリニックの新型コロナウイルス感染症の対応実績とその対策について話されました。クリニックの裏側に発熱外来を設置され、発熱ブース設置前4月～10月の使用者数9人、設置後11月～12月の使用者数24人で、コロナ抗原定性検査を施行していました。感染対策は万全にされていました。

コロナ禍により危機に瀕する医療機関に関して、受診抑制による収入減の割合は、令和2年3～5月の前年比で小児科(35.8%)、耳鼻咽喉科(33.5%)が多く、全体としては16.4%減少となっています。病院経営では、4～6月「コロナ受け入れなし」医療機関のうち59.0%赤字、「受け入れ準備」は81.4%赤字とのことでした。また、日本全体の国民医療費も令和2年度では3.9兆円減少しており、国民皆保険制度始まって以来、初めての減少です。今後もコロナ禍が続く中で、私たちは減収補填による経営保障を求めていく必要があると考えます。

次に政府が医療機関に責任を押しつけようとしていると話されました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「緊急事態宣言」の中で、政府は医療機関に対し、COVID-19の治療はもちろん、その他の重要疾患への対応もあるので、事業継続を要請しました。にもかかわらず、経営悪化に関しては公的補償を行わないという姿勢を見せています。これは、医療機関に経営悪化の責任を押しつけるものであり、国民への医療提供における国の責任を放棄するものでもあります。このような政府の方針に大変強く疑問を感じます。また、医師・看護師不足や医療関係の離職問題なども課題のひとつである、とも話されました。医療機関の経営悪化は人件費を中心とした経費削減とともに「あきらめ廃業」を増加させ、医療提供体制の縮小といった悪循環をもたらします。

医療機関は非営利性が徹底されることにより、憲法上で定められた国民の権利保障を国から委ねられるという、極めて高い公益性を有するものであり、このコロナ禍において、自然災害と同様に、医療提供体制維持のために医療機関を支えるのは国家の重大な責任と考えられます。故に医療機関は政府にその保障を要求する必要があると思われま。その他も、医療崩壊やコロナワクチンへの課題や懸念などについても話されました。今回のお話の中で、さまざまなことに関して考えることができ、講演後の質疑応答も活発に行われ、大変有意義な新春政策研究会でした。



## 幹事会だより

第401回 1月16日(土)宝塚市 参加4人

### ◆北阪神支部の会員数と組織率

1/14 現在 医科355人(73%)、歯科206人(61%)

### ◆情勢と医療運動対策

コロナのワクチンの有効性について議論が交わされた。コロナ禍の下での署名活動について、患者さんが密を避けようとしているので、医療機関も署名用紙と返信用封筒を患者さんに渡して返送をお願いするなど署名運動上の工夫について議論が交わされた。

### ◆当面の支部活動

2021年4月17日(土)に医療安全管理対策研修会を開催予定。詳細が決まり次第お知らせします。

### ◆次回幹事会

3月4日(木)14時30分～「宝塚中央公民館」にて開催予定

お問い合わせはTEL 078-393-1817 小川・大野まで

## 健康情報テレホンサービス

通話料無料 (0120) 979-451

Web siteでも  
ご覧いただけます



### < 2月のテーマ >

月曜日 いじめ  
火曜日 インフルエンザかなと思ったら  
水曜日 脈が飛ぶとき - 期外収縮ってなあに  
木曜日 乳がんの早期発見・早期治療  
金土日 新型コロナウイルス感染症について

### < 3月のテーマ >

月曜日 子宮内膜症について  
火曜日 口臭について  
水曜日 膝半月板の損傷  
木曜日 味覚の障害  
金土日 大切な心の健康づくり

\* 11日(木・祝)は水曜日、23日(火・祝)は月曜日のテーマを放送します。

\* 都合により、テーマの一部を変更する場合があります。

兵庫県保険医協会のホームページ <http://www.hhk.jp/>

- \* 新型コロナウイルス関連情報として、助成金、融資、診療報酬の特例など、掲載しております。
- \* 生涯研修に役立つ各種研究会のご案内、生活を支える共済制度のご紹介、日々の協会活動報告を掲載しております。ぜひご覧ください!